

残暑お見舞い申し上げます。今年の夏は天候が不安定で、体調管理が難しそうです。少しずつ秋の足音を感じますが、体調管理に気をつけてください。



①新型コロナウイルス感染を疑う患者様へ

当院では、**24時間以内に発熱を認めた患者、もしくは風邪症状を認めた患者様で新型コロナ感染の疑いがあると思われた患者様、もしくは新型コロナウイルスの感染者と接触のあった可能性のある患者様**の診察の導線を分けさせていただいております。車内待機であったり、こちらの指示した時間に来院していただく可能性もあります。また状況によっては院外での診察になる場合もあります。ご不便をおかけ致しますが、感染拡大防止のためご協力のほどよろしくお願い致します。

発熱を認めたり気になる症状があり新型コロナ感染の可能性を心配される方は直接来院せずまず当院受付にお電話ください。症状にあわせて指示をさせていただきます。よろしく申し上げます。

②秋の花粉症

花粉症は春だけのものではありません。花粉症の人のうち、約15%が秋に症状を訴えています。秋の花粉症は秋特有の植物

によるもので、夏の終わり頃から10月にかけて目や鼻の症状が出ます。秋の花粉症の原因として多いのは、ブタクサ、ヨモギ、カナムグラなど草の花粉です。どれもありふれた植物で、住宅地やオフィス街にも自生しています。これら草の花粉は、スギやヒノキのような樹木の花粉と違って遠くまで飛ぶことはなく、飛距離はせいぜい数メートルですが、ごくごく身近なところにあるため、うっかり近づいてしまうと花粉を浴びてしまうのです。花粉の粒子が小さく、身体の奥深くまで侵入することがあり、気管支にまで入ってくると喘息のような症状を起こすこともあるので注意が必要です。

③スギの舌下免疫治療がお奨めの方

- ・ 花粉症の薬がたくさんいるので、少しでも症状をよくするか、薬を減らしたい。
- ・ まだ若いので、これからずっと毎年花粉症に悩むのか考えると心配。
- ・ 数年以内に妊娠の希望や予定はないが、将来に妊娠した際に薬が使えないのが不安。

上記のような方は舌下免疫治療がお奨めです。花粉症のオフシーズンであるこれからの時期は治療開始には、適しています。詳しくは医師までご相談ください。



院長



看護師 塚本

この前1年ぶりに人間ドックを受けました。大きな変化はありませんでしたが。体重と腹囲が増えていました。コロナの関係で活動範囲が狭くなり家飲みしていたことの影響かなと思いました。反省し自制した生活を送るようにしたいと思います。

夏休

みに小三の息子と大恐竜展に行きました。恐竜の化石をみるのは初めてでティラノザウルスの復元標本も大きさに驚きました。推定13m,体重8.8tとのこと。間近に恐竜の化石をみる機会はないので夏休みの思い出になりました。



耳鼻咽喉科まつだクリニック

診療時間

	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	○	○	○	×	○	◎	×
3:30~6:30	○	○	○	×	○	×	×

診療科目
耳鼻咽喉科
アレルギー科
気管食道科

◎ 9:00~13:00

休診日 木、日曜日、祝日

篠木町6丁目2426番地（篠木6丁目バス停前）
☎ 0568-86-4133 予約 0568-86-4890
ホームページ：http://www.matsu-cl.com